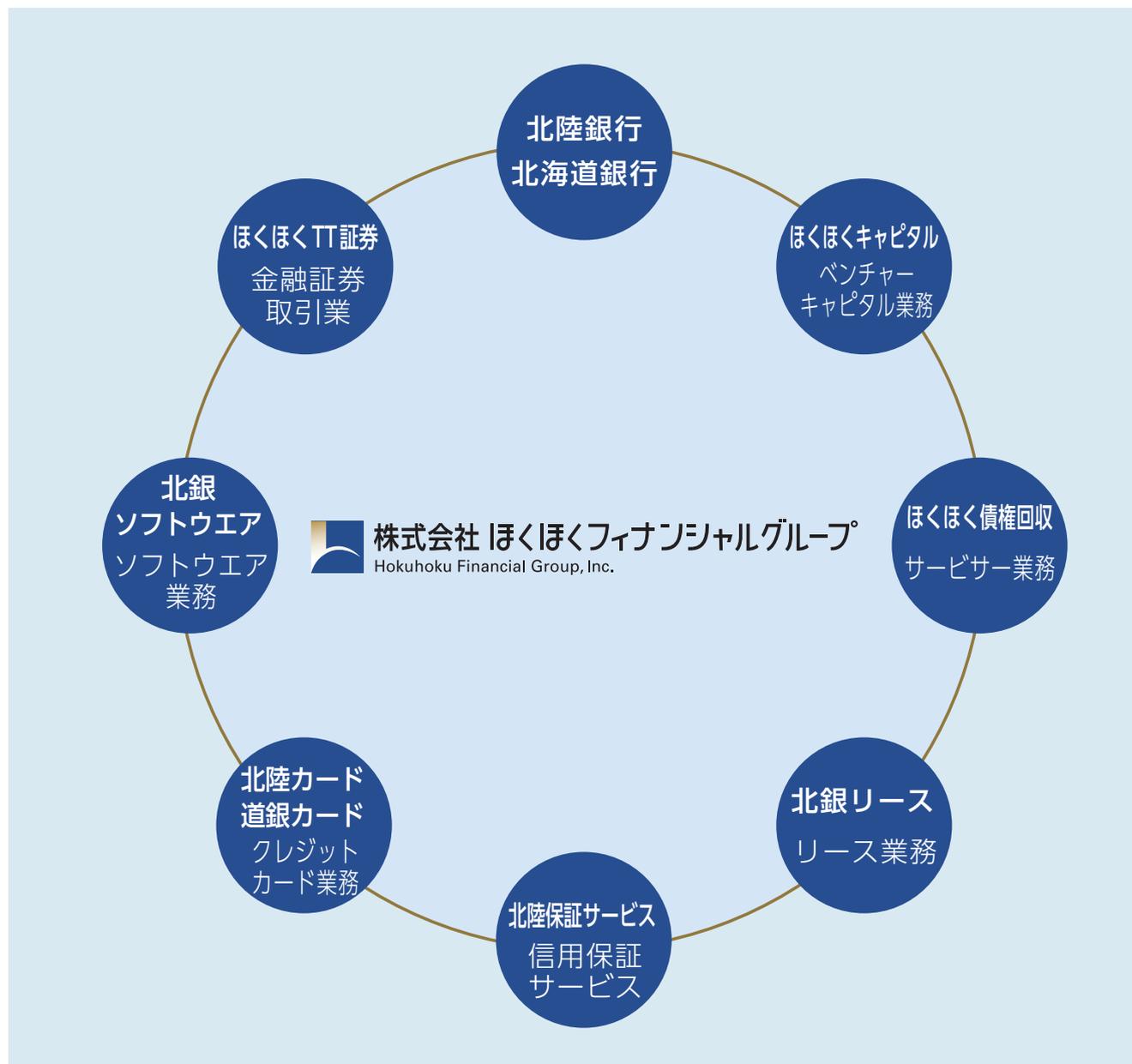


- 総合金融サービスの提供による収益力の強化と、シナジー効果の追求による経営効率化を図り、当社グループの企業価値を高めてまいります。

ほくほくフィナンシャルグループは、その中核となる北陸銀行・北海道銀行を中心に子会社間の連携を図ることで、総合金融グループとして金融サービスを提供しています。また、両行におけるシナジー効果の追求による収益力の強化とコストの削減に取り組んでおります。

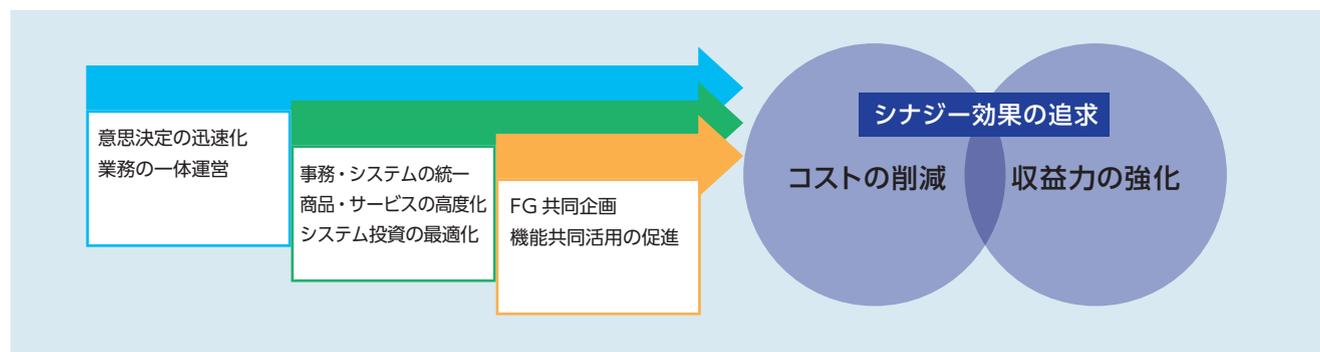
総合金融グループとしての金融サービスを提供

幅広い資産運用ニーズへの対応、地域のキャッシュレス化推進、将来性のある地元ベンチャー企業への投融資支援、デジタル活用支援、調達手段の多様化への対応など、グループ各社が連携を図ることで、様々なお客さまの課題解決に取り組んでまいります。



機能的な組織体制の構築

ほくほくフィナンシャルグループの中核を担う北陸銀行・北海道銀行は、本部組織の改編、両行共通の営業エリアである北海道地区における本部、営業店の連携強化により、更なるシナジー効果の追求に向け取り組んでおります。



本部組織改編

2019年度については下記の改編を実施いたしました。

- FG企画グループと両行経営企画部、FGリスク管理グループと両行統合リスク管理部、コンプライアンス統括部を一体で運営する新体制に移行
- 全部署・委員会の名称・役割を統一

北海道地区における連携強化

2019年度の取り組み

- 【本部】
 - 道内バックオフィス業務の集約
 - 道内営業・店舗戦略のシナジー効果の追求
 - 北陸銀行・北海道銀行合同研修の実施
- 【営業店】
 - 道内連携強化を目的とした「ほくほく連携会議」の開催

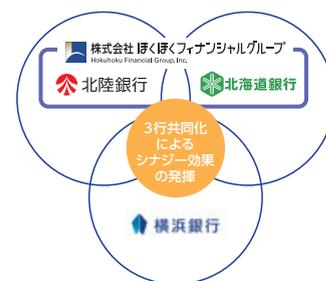


TOPICS

外為事務3行共同化

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行と3行で、海外向けの送金や貿易取引など外国為替に関する事務を共同化することを決定いたしました。

北海道銀行は2019年11月から実施しており、北陸銀行も2020年10月からの実施となります。これまで基幹系システム「MEJAR」の共同運営を行い、ITコストの低減などを図ってきましたが、外国為替に関する事務を共同化することにより、3行のノウハウを共有しながら、リスク管理の向上とコストの削減を両立した持続可能な外国為替事務業務のモデル構築に繋がってまいります。



ビジネスマッチングシステムの統一化

北海道銀行は、2020年4月、リンカーズ株式会社と北陸銀行が共同開発したビジネスマッチングシステムを導入しました。

本システム導入により、お客さまが抱える様々なビジネスマッチングニーズに対して、解決に向けたご提案をスピーディーに行うことが可能となります。また、先行導入している北陸銀行との連携を一層強めてまいります。

